

一般社団法人日本顎関節学会 第67回学術講演会のご案内

「顎関節症診療の常識を検証する—その診断・治療、本当に必要ですか?—」

※Web 参加型のみの講演会となります

主催：一般社団法人日本顎関節学会 学術委員会

一般社団法人日本顎関節学会では、顎関節疾患の診療に必要な専門的知識と臨床力の向上を目的として、本講演会を開催しております。顎関節症の診療では、咬合への対応、関節雑音の評価、MRI や CBCT などの画像検査、スプリント療法など、日常臨床で広く行われている診断や治療があります。しかし、これらがすべての患者に必要とは限らず、病態や症状との関連、治療によって得られる利益と負担を踏まえて、その必要性を判断することが重要です。また、症状を完全に消失させることだけを治療目標とするのではなく、患者の生活への影響や予後を考慮しながら、どこまで検査・治療を行うべきかを検討する視点も求められます。

そこで今回の講演会では、「顎関節症診療の常識を検証する—その診断・治療、本当に必要ですか?—」をテーマに、再考も含めた咬合と顎関節症との関係、関節雑音への対応、画像所見と臨床症状の捉え方、スプリント療法の適応、そして顎関節症における治療目標について、現在のエビデンスと臨床経験の両面からあらためて考えます。日頃何気なく行っている診断や治療を一度立ち止まって見直し、患者ごとに「何をするべきか」だけでなく「何をしなくてもよいのか」を判断するための機会として、本講演会を日常臨床にお役立ていただければ幸いです。

本講演会は専門医資格の更新要件にも対応しており、過去ならびに今後開催される講演会と、一部内容が重複する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

プログラム ※時間は予定のため、実際は若干前後する可能性があります

座長：西山 暁（日本顎関節学会 学術委員長）、羽毛田 匡（日本顎関節学会 理事長）

9：30～10：20 「咬合」は顎関節症の原因なのか？

講師：前川 賢治（大阪歯科大学附属病院補綴咬合治療科）

10：20～11：10 関節雑音は治療すべきなのか？

講師：塚原 宏泰（医療法人社団宏礼会塚原デンタルクリニック）

11：10～12：00 MRI や CBCT で異常が見つかったら治療すべきなのか？—画像所見と臨床症状のギャップを考える—

講師：五十嵐 千浪（鶴見大学歯学部口腔顎顔面放射線・画像診断学講座）

12：30～13：20 スプリントは本当に必要なのか？—「とりあえずスプリント」からの脱却—

講師：佐藤文明（佐藤歯科医院今戸クリニック）

13：20～14：00 顎関節症は「治す」疾患なのか？—治療目標を再考する—

講師：大井一浩（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科外科系医学領域顎顔面口腔外科学分野）

14：00～ 委員長 終了挨拶

【日 程】2026年10月18日（日） 9：30～14：15

【開催形式】web 参加型（zoom 形式）

【参加費】※事前参加申込のみとなります ※いかなる場合も返金は致しません

会員 10,000 円、準会員：3,000 円、研修医：3,000 円、学部学生 1,000 円、非会員 15,000 円

※研修医＝大学院生含む（会員含む）、社会人大学院生は含まない

※ご登録時の入会状況でお受けします。ご入会は本会 HP 上の入会ページから手続きを行って下さい。

【申込方法】受付開始以降に、下記の参加申込フォームに必要事項をご記入の上で送信して下さい。

<https://forms.gle/GfNDvDjgxsSyXJsh9>

【修了証】講演会終了後、当日のご入室者のみに、アンケートについてメールで連絡を行います。こちらから提示する期間内のアンケート回答者にのみ、修了証を後日郵送致します。（専門医等の認定資格に係る単位をお求めの場合は、期日内のアンケート回答までが必須になります。）

【締切期限】2026年10月8日（木）まで（※お申込のみでなく、同日中までに入金いただく必要がございます。）

【お問い合わせ】gakkai23@kokuhoken.or.jp

注意／連絡事項

- ・参加手続きを完了された皆様には、zoom の会議情報を講演会の前週までにメールで送信致します。
Zoom のご利用方法は予めご自身でご確認下さい。学会側から事前の指導等は一切致しませんことを
予めご了承いただきますようお願い致します。
- ・講演会当日の 9 時 10 分以降にお入りいただき、こちらの「入室承認」をお待ち下さい。
(しばらく承認されない場合でも、そのままお待ち下さい。)
なお、ご入室後に、zoom 上の氏名表示を、自身（参加者）のフルネームとして下さい。
- ・「講義 1 終了前まで～講義終了時までの間」の継続的なご入室が確認できない場合には、本会の専門医等の
認定資格に係る単位は与えられません。また、指定期間内のアンケート回答も必須になります。
- ・講演会の事前配布資料がある場合には、事前にメールでお送り致します。
(事前配布資料が無い場合もございます。) 抄録は準備ができ次第、本会 HP に掲載する予定です。
- ・講演会実施中に、ご入室者の氏名確認をもって出欠確認を行います。
(前述のとおり、お名前をフルネーム表記にして下さい。)
- ・ネット環境の整備は自己責任とさせていただきます。講演途中で、ご自身のネット環境悪化等により、
聴講が不可能になった場合でも責任は負いかねますこと、予めご了承下さい。
- ・ご入室後は必ずミュートにして下さい。講演の音声に影響が生じるため、ご協力をお願い致します。
- ・講演会終了後、参加登録手続きを完了された方にのみ、オンデマンド配信情報をお知らせ致します。
(参加登録手続き完了者は、当日のご入室がない場合でも、終了後にメールで情報をお伝えします。
ただし当日のご入室が無い場合は、専門医等の認定資格に係る単位は取得できませんのでこの点のみ
ご注意ください。)